当地治安情報（ルアンダ市内における外国企業に対する抗議デモ実施の可能性）

●１１月２１日（土)、ルアンダ市内で抗議デモが行われる可能性があります。
●在留邦人の皆様におかれましては、以下の点に留意しつつ、不要不急の外出を控え、不測の事態に巻き込まれることのないよう、常に最新情報を基に慎重な行動を心がけてください。

１１月２１日（土)、ルアンダ市サンパウロ市場（Mercado do Sao Paulo）において、アンゴラ人を侮辱・屈辱的に扱う外国企業に対する抗議デモが行われる旨の情報が、当地報道機関にて確認されました。デモは同日１１時頃に集合し、１３時に独立広場（Largo da independência/1.° de Maio）に向けて開始・出発する予定となっております。周辺地域において混雑や交通規制等が発生する可能性がありますので、付近を訪問する際には十分注意してください。

また、抗議活動の状況によっては、参加者と治安当局との間で緊張が高まる可能性もあることから、不要不急の外出を控え、特にサンパウロ市場周辺には近づかないようお願いします。

在留邦人の皆様におかれましては、以下の点に留意しつつ、不測の事態に巻き込まれることのないよう常に慎重な行動を心がけてください。

(1) 不要不急の外出は控える。
(2) 外出する際は、可能な限り車両で移動し、人混みには近づかない。
(3) 周囲の状況に注意し、デモや集会を確認した場合は速やかにその場を離れる。
(4) 万一、群衆や騒乱等に遭遇した場合には、安全な場所へ速やかに避難する。
(5) テレビ、ラジオ、インターネット、SNS 等を通じ、最新の治安情報の入手に努める。
(6) 不測の事態に備え、飲料水、食料、燃料等の備蓄を確認しておく。

また、引き続き最新の治安情報の入手に努めるとともに、「目立たない行動を心がける」、「行動を予知されないよう努める」、「用心を怠らない」という安全のための三原則を意識し、自らの安全確保に努めてください。